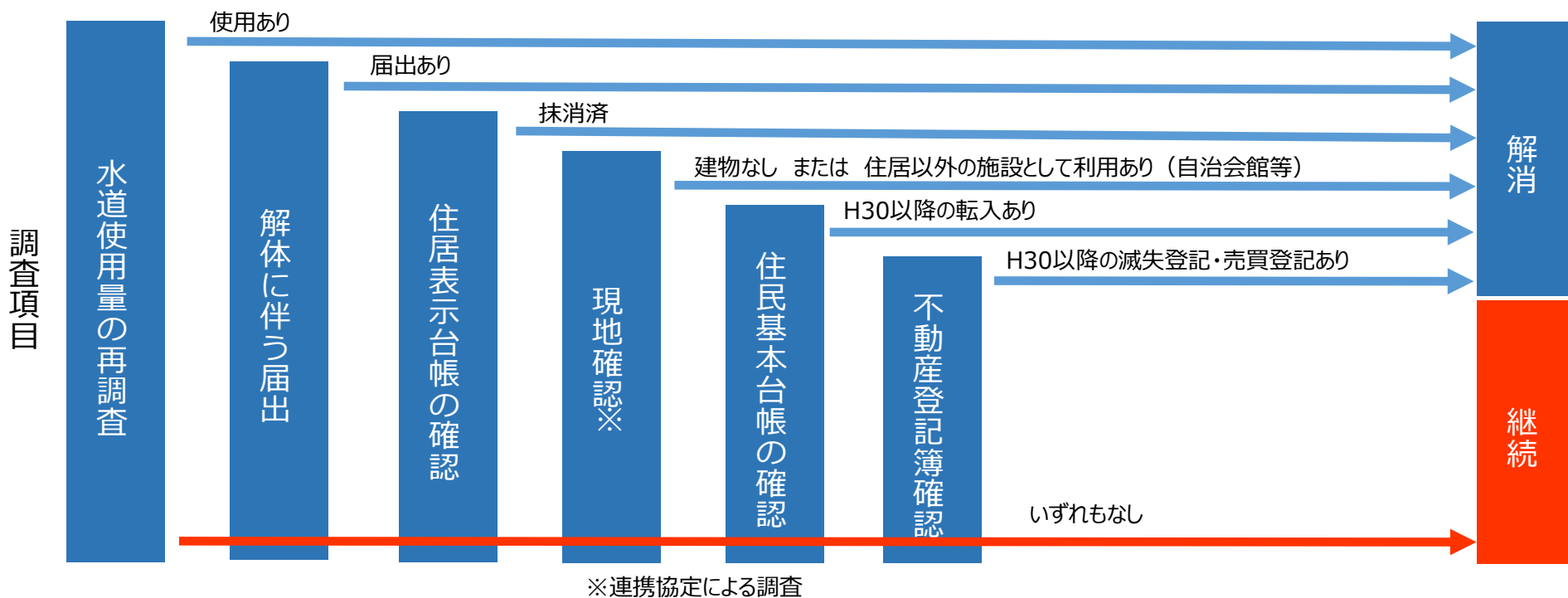


空家等の実態調査（H29）の追跡調査について（中間報告）

本市では、空家等や空き長屋の数やその分布状況等より、空家等対策計画の作成や施策の検討の基礎資料とすることを目的に、平成28年12月～平成29年6月に実態調査を実施しました。次期計画の策定及び具体的な施策の検討を行うに際し、基礎となる情報が必要であることから、この実態調査によって確認した空家等・空き長屋について追跡調査を実施しました。

追跡調査の手法は次の通りです。



追跡調査を行った結果、全体の約55%が解消していることがわかりました。
解消した空家等数は、中部と北部が多く、ついで南部となっています。
右のグラフは継続して空家等である物件の割合を示しています。

